

令和4年度事業計画書

公益財団法人日本チャリティ協会

目 次

I	公益事業	2
1	障害者関係事業	2
	(1) 第37回東京都障害者総合美術展	2
	(2) 東京都障害者休養ホーム事業	2
	(3) 令和4年度「障害者週間」記念の集い・ふれあいフェスティバル	3
	(4) 第39回障害者のためのふれあいコンサート	3
	(5) 第37期パラアートスクール（障害者カルチャースクール）	3
	(6) パラアート国際交流事業	4
	(7) 明治神宮例祭奉祝「奉納第79回全日本力士選士権大会」への招待事業	4
2	高齢者関係事業	4
	(1) 第22回クプナ・フラ・フェスティバル	4
	(2) 第26回シニアコーラス・TOKYO・フェスティバル	5
	(3) 高齢者のはつらつカラオケコンクール	5
II	共催・後援・協力事業	5
	(1) 第56回スポーツの集い	5
	(2) 第58回東京都老人クラブ芸能大会	5
III	東京都福祉サービス第三者評価事業	6
IV	法人の運営	6
	(1) 評議員会・理事会の開催	6
	(2) 後援会等の運営	7

I 公益事業

1 障害者関係事業

(1) 第37回東京都障害者総合美術展

主 催： 東京都
主 管： 日本チャリティ協会
会 期： 令和4年7月15日（金）から7月19日（火） [5日間]
場 所： 西武池袋本店
審査会： 令和4年7月13日（水） 東京都社会福祉保健医療研修センター
内 容： 都内在住障害者より部門別に作品を募集、優秀作品展示 約200点
* 絵画、書、造形、写真の4部門

(2) 東京都障害者休養ホーム事業

主 管： 東京都
管 理： 日本チャリティ協会
期 間： 令和4年4月から5年3月
内 容： ホーム利用の障害者（児）及びその付添者に対する宿泊費の助成業務

助成額： 1泊大人6,490円（子供5,770円）付添3,250円 1人年間2泊まで

施 設： 33施設

北海道 (1)	ピュアフィールド風曜日
東北方面 (2)	湖畔のホテルクオレ、そば庵しづか亭
常磐・関越方面 (11)	いこいの村酒沼、かんぼの宿／大洗・塩原、冬桜の宿神泉、ガストホフエール、湯沢ニューオータニ、ホテルエフ、ニューグリーンピア津南、まついだ森の家、休暇村奥武蔵、なかが和苑
房総方面 (2)	かんぼの宿／鴨川・旭
中央線・信州方面 (6)	かんぼの宿／青梅・石和・、富士レークホテル、ペンションさゆ〜る、旅館はくら、ライフクオリティカーザ
伊豆・箱根方面 (7)	すばる、箱根高原ホテル、ペンションひゅっかり、ウエルカムインサニーステップ、かんぼの宿／熱海・焼津、埼玉県伊豆潮風、
東海方面 (2)	かんぼの宿知多美浜、サポートイン南知多
関西方面 (2)	ホテルビナリオ嵯峨嵐山、神戸ポートピアホテル

(3) 令和4年度「障害者週間」記念の集い ふれあいフェスティバル

主 催： 東京都 日本チャリティ協会
後 援： 厚生労働省
期 日： 令和4年12月 初旬
場 所： 東京都庁第一本庁舎5階大会議場
時 間： 午後1時から午後3時10分
内 容： 式典・表彰（表彰者に記念品）・ふれあいの祭典の企画・実施

(4) 第39回障害者のためのふれあいコンサート

主 催： 東京都 東京都交響楽団
期 日： 令和5年2月26日(日)
場 所： 文京シビックホール 大ホール
内 容： クラシック音楽等を障害者に鑑賞する機会を提供する
障害者及び家族等 1,800人を招待

(5) 第37期パラアートスクール（障害者カルチャースクール）

主 催： 日本チャリティ協会
期 日： 令和4年4月から令和5年3月
第1・3日曜日の隔週開催（1日4コース）年18回
場 所： 東京都障害者福祉会館 他
内 容： 障害を持つ方の才能開発と育成
【コース】 マンガ・イラスト・絵画、絵画・造形、書道

【開講式】

期 日： 令和4年4月3日(日)
時 間： 午前10時30分から午後12時30分
場 所： 東京都障害者福祉会館

【修了式】

期 日： 令和5年3月19日(日)予定
場 所： 東京都障害者福祉会館

【パラアートスクール作品展】

主 催： 日本チャリティ協会
期 日： 令和5年3月予定
場 所： 未定
内 容： パラアートスクール生徒の作品を展示

(6) パラアート国際交流事業

第9回国際交流事業の開催

～「2022 パラアート TOKYO」国際交流展（仮称）～

今日、世界中で推進されている SDGs と、サステナブルな視点で当協会が活動推進してきた「パラアート」障がい者アーツの発展を目指して、活動環境育成支援、その特性による芸術的表現の価値の認識の国際的共有、就労や収益による自立に向けた障害者（児）の社会参加への促進を図る。更に、WEB の活用や、スマホ、SNS を日常的に使用する障害児の若い親世代にも接受しやすいフォーマットを加える事により、障害児の一層の参加を促すと同時に、コロナ禍においても継続可能な形態での国際交流を通じ、共存共栄の国際社会に向け、アクセシビリティな活動支援を目指す。

- ・ 展覧会—専門家による審査を経て選出された質の高い障害者アート作品（絵画・書）を展示する。

会 期： 令和4年9月1日～5日予定 [5日間]

場 所： 東京芸術劇場ギャラリー

- ・ 2022 パラアートバーチャルギャラリーの設営
- ・ ワークショップの開催—コロナ禍においても継続可能な形態での活動環境支援する

(7) 明治神宮例祭奉祝「奉納第79回全日本力士選士権大会」への招待事業

主 催： 明治神宮

協 力： 日本相撲協会 日本チャリティ協会

期 日： 令和4年10月初旬（予定）

時 間： 午後を予定

場 所： 両国国技館

内 容： 障害者（児）及びその家族など1500人を招待

2 高齢者関係事業

(1) 第22回クプナ・フラ・フェスティバル（感染症拡大の為中止予定）

※ただし、令和4年11月頃に開催可能であれば再検討する。

主 催： 日本チャリティ協会

後 援： 東京都 全国老人クラブ連合会 東京都老人クラブ連合会 ハワ

イ州観光局（予定）
期 日： 令和4年未定
場 所： 中野サンプラザ・ホール
内 容： シニアフラの団体によるフェスティバル
本場ハワイのフラショー、ハワイ州知事から感謝状の贈呈

(2) 第26回シニアコーラス・TOKYO・フェスティバル

主 催： 日本チャリティ協会 東京都老人クラブ連合会
後 援： 厚生労働省 文部科学省 東京都 全国（予定）
期 日： 令和5年2月未定
時 間： 午前10時から午後5時
場 所： 東京オペラシティ・コンサートホール
内 容： 50歳以上のコーラスグループが参加するコンクール

(3) 高齢者のはつらつカラオケコンクール

主 催： 各地区老人クラブ連合会 日本チャリティ協会 他
後 援： 東京都老人クラブ連合会 東京都共同募金会

II 共催・後援・協力事業

(1) 第56回スポーツの集い

主 催： 東京都 NHK厚生文化事業団 東京都障害者スポーツ協会
後 援： 特別区長会 東京都市長会 東京都町村会 日本チャリティ協会
他
期 日： 令和4年12月予定
場 所： 武蔵野の森総合スポーツプラザ メインアリーナを予定
運 営： 第23回東京都障害者スポーツ大会の競技部門の1つとして、「ス
ポーツの集い（知的障害部門）」を開催。同大会の実行委員会スポー
ツの集い部会が運営
内 容： 第54回、第55回のオンライン開催を経て、56回は実開催を
念頭に日程、場所を確定。開催手法は、状況に応じ柔軟に対応する
ため未確定。
実開催のアトラクションのプロデュースに協力を申し出、情報共を
を依頼。

(2) 第58回東京都老人クラブ芸能大会

主 催： 東京都老人クラブ連合会

後 援： 日本チャリティ協会他
期 日： 令和4年9月(予定)
時 間： 午前11時から午後4時
場 所： 文京シビックホール・大ホール(予定)
内 容： 老人クラブ舞踊コンクール運営助言と審査委員派遣、観客動員

Ⅲ 東京都福祉サービス第三者評価事業

内 容： 高齢者、障害者福祉施設等のサービスを、事業者でも利用者でもない第三者として、専門的かつ客観的な立場から、サービスの内容や質、マネジメントの力などを評価する事業であり、当協会は、平成15年12月に評価機関の資格を取得、外部アドバイザーも活用しながら、協会所属の評価者による幅広い福祉サービスの評価を実施、東京都福祉サービス評価推進機構を通じて、利用者への確かな情報を提供している。

評価件数：年間35件を目標

評価者の養成等：新たな評価者を養成するとともに、研修会を実施し、評価員の資質向上を図る。

Ⅳ 法人の運営

(1) 評議員会・理事会の開催

①令和4年度第1回理事会

期 日： 令和4年5月(予定)
場 所： 四谷主婦会館プラザエフ(予定)
議 題： 第1号議案「令和3年度事業報告案」
第2号議案「令和3年度決算案」

②令和4年度定時評議員会

期 日： 令和4年6月(予定)
場 所： 四谷主婦会館プラザエフ(予定)
議 題： 第1号議案「令和3年度事業報告案」
第2号議案「令和3年度決算案」

③令和4年度第2回理事会

期 日： 令和5年3月(予定)

場 所： 四谷主婦会館プラザエフ（予定）
議 題： 第1号議案「令和5年度事業計画案」
第2号議案「令和5年度予算案」

（2）後援会等の運営

① クォーターリーニュースの発行

年2回発行予定

② 後援会員・賛助会員、企業サポーター拡充と催物招待等

協会の活動を支える後援会等の充実と企業サポーターへのPRの強化を図る。また、障害者・高齢者ならびに福祉関係者やボランティアを音楽、芸能スポーツ等の催物に招待、会員拡充につなげる。